

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	港区港南 4-7-37 港区港南緑水公園内
園名	ミアヘルサ保育園ゆらりん港南緑水

1 活動のテーマ

<テーマ>

自然(自然を探そう)

<テーマの設定理由>

(公園内に隣接する一画に関する子どもの興味関心、園の特色など)
公園内に隣接している保育園なので、自然との触れ合いに着目し「自然物」の特徴を探究する。

2 活動スケジュール

5月9日 園の目の前の港南緑水公園に自然物を探しに行く
園に戻り、探してきた自然物を虫眼鏡や図鑑を使って分類をする

14日 港南緑水公園とは違う素材がある高輪の森に散歩に出かけ、自然物探しを行う
園に戻り、探してきた自然物を虫眼鏡や図鑑を使って分類をする

19日 畑を作り栽培物を植える

3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)
図鑑、手持ちビニール袋、虫眼鏡、段ボール、養生テープ、セロテープ、ブルーシート
画用紙、マジック、土、プランター、畑を作る用具、苗、支柱など

4 探究活動の実践

<活動の内容>

3,4,5 歳児に「自然物にはどんなものがあるか」テーマについての話をする。子どもからの発想や言葉を拾っていき、導入を行う。「みんなが考えた自然物を探しにいこう」と一人一人がビニール袋を持って、目の前の港南緑水公園や高輪公園に探索に出かける。採集した物を図鑑、虫眼鏡で観察し分類する。また畑を作り栽培物を植えた。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

漠然とした「自然」というテーマでの探索だが、子どもたちは図鑑で調べ「これは自然かな？」と考えながら枝、花、虫、葉、木の実を採取していた。2回目の採取時は、柔らかい枝、固い枝など感触や自然物の特徴を子どもたち同士話しながら採取する姿があった。自然物を虫眼鏡や図鑑で観察しながら分類する作業では、「これは固いから石じゃない?」「これをつぶしたら(木のみ)どうなるだろう」「もっといろいろな物を探しに行こうよ」と期待感が高まった。



5 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

図鑑や虫眼鏡を使用しながら、自然物の特徴を子どもたちがたくさん発見していた。子どもたちの発見を次にどう仕掛けていくかを保育士が話し合いを重ね、子どもたちの興味を広げていきたい。採集の回を重ねることで、自然物の特徴の細部まで発見することが出来たり、新しい発見があった。栽培物の取り組みでは、植物が成長するためにどうしたら良いかと考え合う姿も見られたので、それを絵で表現していく予定である。